

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 6 年 10 月 30 日

設置・運営主体	学校法人柴学園		
設置主体	学校法人柴学園		
経営主体	学校法人柴学園		
事業所名 (施設名)	ふれあいしおどめ保育園八潮	種別	保育所
所在地	〒 340-0815 埼玉県八潮市八潮1-29-2		
電 話	048-995-2800		
FAX	048-995-2888		
Email	fureai-yashio@gakuhou-shibagakuen.ac.jp		
URL	<a href="https://www.gakuhou-shibagakuen.com/fureaiyashio">https://www.gakuhou-shibagakuen.com/fureaiyashio</a>		
施設長氏名	原田 理沙		
調査対応担当者	齋藤 舞	(所属、職名：主任)	
利用定員	57名	開設年	令和 4 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>理念 『豊かな心と感性を育てる』</p> <p>保育方針 【豊かな心と感性を育てる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も人も愛し、大切にできる心を育てます</li> <li>・ひとりひとりの心を大切にします</li> <li>・共に育ちあう優しい心を大切にします</li> <li>・育つ力、生き抜く力を大切に育てます</li> <li>・ひとりひとりの興味・関心・思いを大切にします</li> </ul>			
開所時間 (通所施設のみ)	7:30~19:30		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	3	3	1		1.75
1歳児	6	8	1		2
2歳児	12	12	1		2.75
3歳児	12	14	1		2
4歳児	12	14	1		1
5歳児	12	14	1		1
計	57	65	6	—	—

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数	13人				
うち	保育士	11人	保健師・看護師	0人	
	栄養士・調理員	1人	その他（事務員）	1人	
非常勤職員数	9人	（常勤換算	5.28人）		
うち	保育士	5人	（常勤換算	2.8人）	
	保健師・看護師	0人	（常勤換算	0人）	
	栄養士・調理員	3人	（常勤換算	2.3人）	
	その他（保育補助）	1人	（常勤換算	0.1人）	
<p>(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>					
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤：	4人	非常勤：	3人
	退職	常勤：	3人	非常勤：	0人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢			28.6	歳（	歳）
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数			2.5	年（	年）
<p>(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。</p>					

### 【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	1ヶ月 1,500円
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他(事業名: )		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

### 【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 5 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

0 人

・ボランティアの業務

- ①子どもの食事、保育等の手伝い。
- ②事業所内外の整備、清掃の手伝い。
- ③イベント等の準備や参加の手伝い。

### 【実習生の受け入れ】

・令和 4 年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 1 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)		414.75 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり	7.27 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積		60 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり	1.05 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	令和	3年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

・ 行事終了後にアンケートを実施し、内容についての評価や改善点を聞き、次年度に活かしています。  
・ ICTシステムの「コドモン」を導入し、連絡帳の機能を使用して保護者の方からの意見を聞く手段となっております。  
・ 送迎時には担任が対応し、直接保護者の方と顔を合わせコミュニケーションを取るよう心がけることで、意見が言いやすい関係性を築いています。

### 【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

法人の理念に基づき、豊かな心と感性を育て、生き抜く力を育むために、一斉(集団)での保育ではなく子ども主体の保育を行っています。各クラス玩具は常に子どもたちの手の届く位置に配置し、自ら選び遊び込めるようにコーナーを作り、環境を整えています。加えて、子どもたちの遊びの様子を考慮し、必要に応じて玩具棚の設置場所を変えるなど、遊びがより展開しやすいように日々環境を変化させています。また、活動を行う際にも幼児クラスは顔写真のマグネットを使用し、その日の活動や給食を食べる席を自ら選ぶなど活動の選択制を取り入れ、保育者が行動の指示を出すのではなく、子ども自ら考え、行動ができるような保育の展開をおこなっています。その中で人に愛され、信頼され、認められるという経験を通して、安心して過ごしていく中で、自分の気持ちを表現し、保育者や友だちに認められることで、自信や活動への意欲へとつながっています。

### 【第三者評価の受審状況】

・ 受審回数（前回の受審時期）

0 回（令和 年度）